# BVLGARI

ブルガリパルファムの安全に対する取り組みは?

# 安全な成分構成

ブルガリにとって商品の安全性は常に最大の優先事項です。使用する成分は専門チームが社内 で確立した厳しく明確な手法を用いて検査と評価を行います。

ブルガリのプロダクトとその構成成分は厳しい国際基準と安全規格を満たし通常の基準を上回るレベルをクリアしています。ブルガリはフレグランスを改善する際に成分変更の事由を個別に審査し、倫理的理由または科学チームが顧客と環境にとっての安全基準を満たさないと判断をした場合は、基準外の成分の使用を禁止します。

ブルガリのプロダクトの市場化と販売の前には、ブルガリの安全専門チームが一つ一つの成分の科学的調査の結果を査定しプロダクトに不純物が含まれないことを調べ、顧客の健康と福祉にリスクがないことを確認します。専門チームは一つ一つの成分のアレルギー性やかぶれ反応、日焼け反応への安全性を評価します。また成分が長期的な悪影響を及ぼさないことを確かめます。これらの判断は最新の調査と科学的発見に基づき常時更新されます。使用する成分の安全性の確保に加え、ブルガリはフレグランスの許容性を独立の第三者機関とラボによる臨床試験と試験官試験により確認しています。フレグランスの開発にあたりブルガリは、プロダクトが適切に保管・使用されれば物理的・化学的また芳香の特性を維持し長期間にわたる品質が保証されるよう、微小生物学的検査などの追加試験を行っています。

# パッケージ材の安全性

ブルガリのフレグランスを開発するにあたりお客様の健康は最大の優先事項です。そのためブルガリはプロダクトの成分構成の評価と同時にパッケージングの評価も行います。ブルガリは厳しい取り組みにより現行の基準と業界のベストプラクティスに適応しています。材料を選び 抜き安全性と環境への配慮を行います。

成分構成への取り組みと同様、ブルガリの科学チームはパッケージの材料においてもお客様の 安全に不安があるものは禁止しています。食品パッケージとして安全と認証されている材料を 使い、不純物については基準を上回るレベルで検査しています。これは重金属については非常 に重要でありブルガリでは定期的に検査を行っています。材料と構成成分との間の反応につい ても両立性検査により分析しています。パッケージからプロダクトに物質が移らないかどうか を測定し材料が不活性であることを確認します。これはフレグランスが最後まで品質を維持す ることにつながります。

# よくある質問 (FAQ)

# 1. ブルガリのパルファムや成分は動物テストをしていますか?

ブルガリは自社のプロダクトに関して動物テストは行っていません。動物テストは 2013 年から欧州連合では禁止されており、他国でも年々この動きが広がっています。ブルガリはフレグランスを世界中に輸出しており、その中には中国も含まれます。2022 年まで中国では、国内で販売するための認証が必要として中国政府が認可したラボでテストを行うことが要求されていました。このテストはブルガリが行ったのではなく、中国当局が自国の法律により行ったものです。2022 年以降、ブルガリのフレグランスは中国で動物テストを行っていません。現地の法律変更により、ブルガリは中国の当局に特別な補足データを提供することによりこの要求から免除されるようになりました。

# 2. ブルガリ パルファムはヴィーガンですか?

ヴィーガンコスメティック商品に適用される国際基準はありません。顧客の安全確保と動物の命の尊重を優先するとしています。動物由来の原材料は禁止されており、わずかの例外は動物が天然に生み出すものです(例えばオーバルフュメ緑茶 EDC は溶剤抽出により得られる液体の純粋なハチミツを含有したフラグランス)。さらにブルガリは自社商品の動物テストを行っていません。ブルガリの動物テスト方針について詳しくは動物テストの章を参照してください。

### 3. ブルガリ パルファムはハラルですか?

ブルガリはお客様の選択を尊重し、お使いのプロダクトについての情報を重要なものと考えています。「ハラル」コスメティック商品を規定する国際規格はありません。当社のパルファムに使用されるアルコールは飲むことができないように加工されています。

#### 4. ブルガリ パルファムは環境ホルモンを含んでいますか?

内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)は内分泌の機能に混乱を引き起こし、生命体やその子孫の健康に害を与え得るものです。欧州では環境ホルモンは規制されており、その安全性は独立した科学委員会で定期的に評価が見直されています。これらの物質への消費者からの懸念に対し、法律は現在見直しが行われ、環境ホルモンの使用に関する枠組みを強化しこれらの物質の査定評価の新しい方法の規格化が進んでいます。数年前からブルガリは科学的に内分泌かく乱化学物質と認められる成分をコスメティック商品に使用しないよう必要な措置をとってきました。

# 5. ブルガリ パルファムは発がん性物質や妊娠中の女性に対する危険物質を含んでいますか?

発がん性または妊娠中の女性と胎児にとって危険とされる物質としては CMR、発がん性、変異原性、妊娠への毒性物質があります。世界中でこれを規制する法律は数多くあり、欧州コスメティック規制で禁止されています。 CMR と正式に認められた成分のリストは最新の規制と科学的知見に基づいて定期的に更新されています。 ブルガリはこのリストを詳細に検討し、顧客の安全を確保するため必要であればフレグランスの成分変更を行います。 ブルガリは規制により CMR と認められた物質を意図的に使用することはありません。ですから欧州規格に準じてブルガリのプロダクトは妊娠中の女性についても安全であると考えています。しかし妊娠中に起きる生理学的変化により、肌が反応しやすくなったり敏感になったり、反応への許容が変化することがあります。従ってブルガリでは妊娠中の女性がコスメティック製品を使うことについて懸念があれば、かかりつけの医師に相談することをお勧めします。

# 成分に関する情報

# 1. 溶剤

ブルガリのフレグランスに使われる溶剤は成分をプロダクトの中で溶解させ均一にミックスさせます。快適なテキスチャーを生み出し、プロダクトを使いやすくします。

# - アルコール、変性アルコールと変性アルコール(SD ALCOHOL 39-C)

アルコールはフレグランスの香りを拡散するために重要な役割を果たします。揮発性要素を徐々に蒸発させることにより香りを持続させることができます。またアルコールは抗菌作用があり、細菌の繁殖を阻害する効果があるためフレグランスが長持ちしユーザーを細菌感染から守ります。アルコールは肌を乾燥させ肌あれを起こすという声を聞くことがあります。ブルガリのプロダクトに使われるエチルアルコールは揮発性が高く、フレグランスを肌につけた後すぐに蒸発するので肌荒れのリスクはわずかです。さらにブルガリのフレグランスは肌あれのリスクがないよう、臨床試験を行い肌への許容性を確認しています。

ブルガリはパルファムに変性アルコールを使用しています。これはアルコールに変性成分(作用物や薬剤)を加えたもので、味が悪く飲むのには適していません。ブルガリのプロダクトの変性作用剤は規制に準じており、安全管理官により厳しく査定されています。アルコールはブルガリのプロダクトのフットプリントの注意項目ですので、よりカーボンフットプリントの低い代替の調達方法を現在検討中です。これが認証されましたら情報を共有いたします。

# - 水

水はブルガリのパルファムの中のアルコールとフレグランスの濃縮成分を薄めることができます。水は清浄工程とフィルター濾過工程を何度も経て、人間に有害な微生物や汚れ(重金属、石灰分など)がないよう処理されています。ブルガリの使用する水の品質は毎日チェックされています。

#### 2. 紫外線吸収剤

紫外線吸収剤は紫外線の与えるダメージからコスメティック成分を保護します。これらの成分を加えることによりフレグランスの色あせを防ぎ持続性を高めます。これらは必要な場合のみブルガリの成分に加えられます。

# - メトキシケイ皮酸エチルヘキシル

メトキシケイ皮酸エチルヘキシル、別名オクチノキサートは、B 紫外線の合成吸収剤です。ブルガリのフレグランスはこの成分を最大 0.35%まで含有しますが、これは世界の許容率より低いレベルです(例えば欧州連合では 10%)。

メトキシケイ皮酸エチルヘキシルは環境ホルモンの潜在的影響を懸念する声を聞くことがあります。お客様の懸念に対処するため、ブルガリはこの成分をプロダクトから徐々に取り除きフレグランスからは完全に除去する方針を進めています。

#### - ブチルメトキシジベンゾイルメタン

ブチルメトキシジベンゾイルメタン、別名アヴォベンゾンは合成の A 紫外線吸収剤です。ブルガリのフレグランスはこの成分を最大 0.4%含有していますが、世界で許容されている含有率より低いレベルです(例えば欧州連合では 5%)。

#### - サリチル酸エチルヘキシル

サリチル酸エチルヘキシル別名オクチノキサトは B 紫外線の吸収剤です。ブルガリのフレグランスはこの成分を最大 0.2%含有していますが、これは世界中で許容されている最大含有率より低いレベルです(例えば欧州連合では 5%)。

#### 3. 抗酸化剤

抗酸化剤はブルガリのフレグランスを空気中の酸素の影響から守ります。フレグランスの中に使われる天然エッセンシャルオイルなどは酸化に弱い性質があります。抗酸化剤はブルガリのフレグランスを香りの劣化や変化から守り持続性を向上させます。またフレグランスの化学的安定性に寄与し新しいアレルゲンなど望ましくない分子が生成されることを防ぎます。ブルガ

リのフレグランスでは、抗酸化剤はフレグランスの品質を維持するため必要な場合のみ追加しています。

#### - BHT

BHT は合成の抗酸化剤です。ブルガリのフレグランスはこの成分を最大 0.06%含有していますが、これは世界で許容されている最大許容率より低いレベルです(例えば欧州基準ではフレグランスの 0.8%)。

BHT は主に環境ホルモンの潜在的影響が指摘されるほか、肝臓や腎臓への影響も指摘されます。ブルガリのフレグランスでは BHT はアレルギーやその他の毒性リスクはありません。この成分はコスメティック、食品、薬品業界で一般に使用されており、さまざまな専門委員会で定期的に査定評価されています。お客様の懸念に対処するためブルガリでは、フレグランスの安定性を確保するため代替の抗酸化剤の追加が必要な場合、BHT を除外するかまたは別の成分に置き換えます。

#### - ペンタエリスリチル テトラジ-T-ブチル ヒドロキシヒドロケイヒ酸メチル

ペンタエリスリチル テトラジ-T-ブチルヒドロキシヒドロケイヒ酸メチルは合成抗酸化剤です。

#### 4. パルファム

#### - パルファム(フレグランス)

パルファムのコンパウンドはブルガリのパルファム、オードパルファム、オードトワレ、オーデコロンの中核をなす構成物です。コンパウンドは天然または合成の複数の異なった成分をミックスしたものです。天然の成分にはエッセンシャルオイル、樹脂、アプソルートなどがあります。ソースの中には花、葉、茎、果実、果実皮、根、木、ハーブ、香草、針葉、樹脂、ボームなどがあります。合成成分は天然成分の香りの幅をさらに広げることができます。

ブルガリでは成分は科学的証拠に基づいた品質と安全性で選びます。合成物質は分子構造を制御できるため、天然成分よりも安全で環境に配慮した代替成分となり得ます。フレグランスのメゾンはパルファムやフレグランスという名のもとに、構成成分を発表せず隠していると批判されることがあります。パルファムは特許で守ることができないため、一般名称を使うことによりブルガリは成分を全て明かさなず独自のノウハウを保護しています。しかしブルガリは法的義務に準じ、アレルゲン(近日中にこの数は増えると思われます)をプロダクトのラベルに記述しています。アレルゲンに関して詳しくは、「アレルゲン」の章をご参照ください。

ブルガリのプロダクトのフレグランス コンパウンドは関連する全ての規制、及び香水業界 (IFRA)が推奨するその他の非義務的規格にも準じています。ブルガリは社内の科学チームがお 客様にとって不利益と考える規格外の成分の使用を禁止または抑制します。

#### アレルゲン

アレルゲンは人体への異物で人によってはそれに接触することにより免疫が過剰に反応しアレルギーを起こすことがあります。多くのアレルゲンは私たちの環境や食物の中に自然に存在しています。

これらの物質は天然・合成を問わず多くの人には無害ですが、全てのお客様に対するアレルギー反応のリスクを予測することは不可能です。アレルギーがあるお客様は、ブルガリのプロダクトのパッケージに記述してある成分表を確かめ、これまでに不許容がわかっているアレルゲンが含まれていないことを確認してください。現行の基準に準じ、ブルガリは下記のアレルゲンを記述しています:a-イソメチルイオノン、アミルシンナマル、アミルシンナミルアルコール、アニスアルコール、ベンジルアルコール、安息香酸ベンジル、ケイ皮酸ベンジル、サリチル酸ベンジル、シンナマル、シンナミルアルコール、シトラール、シトロネロール、クマリン、オイゲノール、エベルニアフルフラセアエキス、ツノマタゴケエキス、ファルネソール、ゲラニオール、ヘキシルシンナマル、ヒドロキシシトロネラール、イソオイゲノール、リモネン、リナロール、2-オクチン酸メチル。

ブルガリでは特に過敏な方は前腕にプロダクトを少しつけ、48 時間以内にアレルギー反応の臨床兆候が出るかどうかチェックしてみることをお勧めします。反応が出た場合はそのコスメティックプロダクトは使用しないでください。ブルガリ顧客サービスチームにご連絡いただくと、特定の成分が含まれているかどうかをお知らせすることができます。またアレルギーが確認された時は、適切な代替品をお勧めすることができます。

全ての成分はアレルギー反応を起こす潜在性が厳しく管理されています。そのためブルガリはアレルギー潜在性の高い分子を排除し、臨床試験を行ない最終成分を使用した時にアレルギー反応が起きないことを確かめています。

プロダクトがアレルギー潜在性と過敏性につき評価を受けていても、ブルガリは「低刺激性」というような宣伝には反対の立場をとっています。ブルガリのプロダクトの構成には数多くの原材料が含まれており、特に過敏な人々も存在することからアレルギー反応を完全に排除することは不可能と考えるからです。

#### 5. 着色料

ブルガリのフレグランスに使用される合成または天然成分の着色料は、プロダクトに香りと調和したカラーでビジュアルなアイデンティティを与えます。ブルガリは最高の純度と品質をもつ着色料のみを選び、少量のみを使用しています(0.001%以下)。